

No. 2 特別緑地保全地区の決定及び変更に関する案件概要

本市では、「横浜市水と緑の基本計画」（計画期間：2006-2025年度）に基づき、平成30年11月に策定した「横浜みどりアップ計画」（計画期間：2019-2023年度）における施策の一つに、緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の確実な保全の推進を挙げています。

議第1375号 横浜国際港都建設計画特別緑地保全地区の決定

名 称	面 積	備 考
日野中央特別緑地保全地区	約 1.4ha	

(内容)

日野中央特別緑地保全地区は、港南区南部、JR根岸線港南台駅の北東約1.0kmに位置する市街化区域内の貴重な緑地です。

本地区は、「横浜市水と緑の基本計画」において、大岡川の源・上流域に位置し、生物多様性に配慮しつつ、まとまりのある緑地の保全、水質の維持を進めるとしています。

また、「横浜市都市計画マスタープラン港南区プラン」において、既存の緑地を土地所有者、区民と連携して保全するため、特別緑地保全地区等の緑地保全制度を活用し、緑地の保全の取組を進めるとしています。

については、本地区の周辺住宅地からの優れた風致景観を保全するとともに、地域住民の健全な生活環境を確保するため、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区を決定します。

議第1376号 横浜国際港都建設計画特別緑地保全地区の変更

新旧	名 称	面 積	備 考
新	富岡東三丁目特別緑地保全地区	約 1.7ha	
旧	富岡東三丁目特別緑地保全地区	約 1.6ha	

(内容)

富岡東三丁目特別緑地保全地区は、金沢区北部、京急本線京急富岡駅の北東約900メートルに位置する良好な自然環境を形成している樹林地です。

本地区は、「横浜市水と緑の基本計画」において、緑の10大拠点の一つである小柴・富岡地区に位置しており、富岡総合公園周辺の樹林地を保全するとしています。

また、「横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン」において、まとまった樹林地については、土地所有者などの協力を得ながら、特別緑地保全地区等の緑地保全制度の指定などの対策により保全を進めるとしています。

なお、本地区の一部の区域については、平成29年12月に特別緑地保全地区に指定しています。

今回、既存の区域と隣接する緑地を一体として、本地区の周辺住宅地からの優れた風致景観を保全するとともに、地域住民の健全な生活環境を確保するため、区域を変更します。